令和８年度　学校安全教育計画書

学　　校　　名	静岡県立富士宮西高等学校	課　程	全日制

1	現状		(1) 交通事故死傷者数　　年間　８人(R7 実績) (2) 自転車指導カード交付枚数　　年間　58 枚(R7 実績) (3) 授業・部活中に怪我をした人数 年間　74 人(R7 実績) (4) 地域防災訓練参加率　　年間　37.3%(R7 実績)
2	安全教育目標	生活安全	自らの判断で危険を回避することができる力を育成
		交通安全	交通社会の一員としての自覚を醸成
		災害安全	地域社会の一員として安全な社会づくりに主体的に参加する行動力の育成
3	指標	生活安全	怪我・熱中症等による保健室への来室者数　年間 50 人以下
		交通安全	交通事故死傷者数　　年間 ０人
		災害安全	地域防災訓練参加率　　年間 50 %以上
4	教科等における安全学習内容		(1) 保健･体育 ・施設･用具の安全確認の仕方、危険予知の回避行動 ・自己や仲間の健康維持や安全保持、集団行動の習得 ・交通事故の現状、交通社会で必要な資質と責任 ・応急手当の意義とその基本、心肺蘇生法 ・感染症対策 (2) 理科 ・気象災害、地震災害、火山災害と防災 ・生態系の保全、地球環境の影響 (3) 地歴公民 ・地震、火山、洪水による災害 (4) 家庭 ・食の選択と安全 (5) 情報 ・情報の管理・保護と情報セキュリティ ・情報モラルの必要性や情報に対する責任について (6) 特別活動 ・交通安全教室 (7) ホームルーム活動 ・災害時の避難経路の確認 ・諸行事における安全指導
5	教科等で関連した方策		全学年 ・４月に交通安全教室(1 年)、交通安全注意（２・３年）を実施し、各教科での学習につなげる。 ・登下校指導を実施し、交通安全の徹底を図る。(年３回) ・地域防災訓練への積極的な参加を促す。 ・SNS 等における情報の管理・保護指導を実施し、情報モラルの向上を図る。